特区で働こう!

金融・情報特区の企業と雇用
平成24年8月末現在
企業数　31社
雇用者数　945名

名護市地域雇用創造協議会
なごで発見!自分の道!!

今月の「特区で働こう」は、求職者を対象に就職に繋がる講座の実施や就職活動に関する相談などの就労支援を行っている名護市地域雇用創造協議会の取り組みについてご紹介します。

名護市地域雇用創造協議会の取り組み内容について

名護市は、平成14年に金融特区・情報特区に指定されており、金融関連及びIT関連企業の誘致活動を行っていますが、企業が進出するにあたりそこで働くための人財が必要になってきます。そこで、名護市地域雇用創造協議会では企業が求める人材像に対応した人財の育成を図り、雇用の創出・拡大に向けて次の事業に取り組んでいます。

金融・BPO産業等を担う人財育成について

金融・情報特区に進出している企業の多くがBPO業務を展開しており、今後も多くの雇用創出が見込まれています。金融・BPO産業の幅広い業務内容に柔軟に対応できる人財の育成を目的として、社会人として必要なヒューマンスキルの習得をベースに、金融系BPO産業への就職に必要な金融基礎知識から資格取得に向けた講座を実施し、企業の即戦力となり得る人財育成を行っています。

※BPO(ビジネス プロセス アウトソーシング)…自社の業務プロセスを外部企業に委託すること。

観光サービス関連産業等を担う人財育成について

本協議会では、基本的なビジネスマナーやヒューマンスキル、接遇マナー、実践できるパソコンスキル等の習得の機会を提供しており、観光サービス関連産業へ就職を希望している求職者を対象とした人財育成も行っています。観光関連分野においてはまちなか観光に必要な知識の習得に向けた講座も実施しています。

就職相談について

各種講座だけでなく、就職活動に関する相談も行っています。「履歴書の書き方がわからない」「どんな仕事があるかわからない」等就職に関するお悩みがある方は、まず、ご相談ください。

また、10月13日(土)・14日(日)に開催されるやんばる産業まつりにて本協議会の取り組み紹介や講座案内を行います。また観光関連分野において、『ガイドと歩くまちなか散策』を実施いたします。祭り会場内にて、申込受付(先着順)を行いますので、ガイドと一緒にまちなかを散策してみたい方はお気軽にお立ち寄りください。

10月からの講座をご紹介します!

受講生募集!受講料・テキスト代は無料です。
講座開催場所:名護市地域雇用創造協議会ほか
講座時間:午前10時~午後4時

◆まちなか観光講座

期間
第2回 平成24年10月3日(水)~10月31日(水)
第3回 平成25年1月9日(水)~2月8日(金)
(全20日間)
※日程は予定です

講座内容
ビジネスマナー、接遇マナー、ヒューマンスキル等のほか、まちなか観光で必要な基礎知識の習得を目指します。まちなか観光案内ガイドに興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

◆ビジネスコミュニケーション能力養成講座

期間
第2回 平成24年10月10日(水)~10月30日(火)
第3回 平成24年12月5日(水)~12月26日(水)
第4回 平成25年2月12日(火)~3月4日(月)
(全15日間)

講座内容
ビジネス基礎スキル(ビジネスマナー、ビジネスコミュニケーション、電話対応等)を習得し、就職を目指します。子育てから復帰したい方、もう一度ビジネスマナーを見直したい方にお勧めです。

◆実践型!ビジネス基礎力養成講座

期間
第2回 平成24年11月2日(金)~11月30日(金)
第3回 平成25年2月4日(月)~3月4日(月)
(全20日間)

講座内容
ビジネスマナー、コミュニケーション等の基礎スキルやパソコンの基礎スキル(Excel・Word B程度)、サービスマナーの基礎スキルの習得を目指します。事務職やコールセンター等のBPO産業、サービス観光関連・接客業等、就職の幅が広がります。ビジネス・接遇マナー+パソコンスキルを身につけたい方におすすめです。

◆3級ファイナンシャル・プランニング技能士スキル習得講座

期間
第2回 平成24年11月8日(木)~11月28日(水)
(全14日間)

講座内容
暮らしに関わる税金・年金・保険等、お金の仕組みがみるみるわかる!金融の基礎知識を身につけて、就職の幅を広げてみませんか?

◆証券外務員二種　スキル習得講座

期間
第2回　平成25年1月7日(月)~1月31日(木)
(全18日間)

講座内容
証券業の基礎知識を習得し、証券外務員二種の資格取得を目指します。金融関連企業への就職を希望の方は、ぜひお問合せください。

※日程等の詳細はお電話にてご案内いたします。お気軽にお問い合わせください。

問 名護市地域雇用創造協議会(名護市宮里875-12階)
☎ 43-5571

ご意見・ご感想をお寄せください
お問い合せ先
金融・情報特区推進室　特定非営利活動法人NDA
TEL.55-3333　FAX.55-3332
メールアドレス.info-nda@nda.city.nago.okinawa

WEBでも情報発信しています!
■ NDAホームページ
http://nda.city.nago.okinawa.jp/
■ 名護市金融・情報特区推進室
http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html
■ 名護市地域SNS
http://sns.city.nago.okinawa.jp/u/ndakouhou/

特区で働こう!

久辺テクノフェスタ2012
～金融・IT国際みらい都市にむけて～

金融・情報特区の企業と雇用
平成24年9月末現在

企業数　32社
雇用者数 969名

今回の「特区で働こう」は、今月23日【勤労感謝の日】に開催予定の《久辺テクノフェスタ2012》をご紹介いたします。久辺テクノフェスタは、今回で4回目となり、名護市久辺地区に集積する産官学と地域との交流を図っています。今年も入居企業や地元である辺野古商工会等が参加します。来場者も増加し、年々盛り上がりを見せているイベントです。

開催の背景と目的

名護市が金融・情報特区の指定を受けてから、今年で11年目になります。金融・情報産業の集積地として市内には、現在32社の企業が立地しています。その中でも中核拠点地区の久辺地区では名護市マルチメディア館、国際海洋環境情報センター、みらい1・2・3号館といった企業の集積基盤となる施設や高等教育機関である国立沖縄工業高等専門学校、人材育成機関である沖縄北部雇用能力開発総合センターが整備されてきました。また、来年はみらい4号館が完成予定です。

地域の人々に金融・情報通信関連企業に向けた施設が豊原地区にあり、多くの企業や研究施設が地域に立地している事を知ってもらい、興味を持ってもらうことと同時に、将来そこに立地している企業で働きたいと思われるイベントを開催し、久辺地区に集う産官学と地域の連携を深めることが目的となっております。

イベント紹介

◆国立沖縄工業高等専門学校

今年度はオルゴール機能を付けた電子ピアノ製作教室を開催します。製作内容としては、基板に数カ所はんだ付けを行っていく作業となります。ご家族で一緒に参加できる内容となっておりますので、子どもの職業意識を高める機会に役立てて頂ければと思っております。

理科離れといわれる中で、物づくりを体験していただくことで工学系に興味をもち、将来沖縄高専で学びたいきっかけになればと思いますので興味がある方は、是非ご来場下さい。

◆沖縄北部雇用能力開発総合センター

北部センターでは、今年度も様々なものづくり体験を行います。

①オリジナルカレンダーづくり
②ブルブル動くメカ生命体づくり
③オリジナル手形づくり
④ぶんちんづくり
⑤本立てづくり
⑥LEDネズミ捕りゲームづくり

の6種類のコーナーを準備しています。昨年好評だった各体験コーナーでは、今年も多くの方々のご来場をお待ちしています。

LEDネズミ捕りゲーム
沖縄北部雇用能力開発総合センター

ご意見・ご感想をお寄せください

お問い合せ先
金融・情報特区推進室　特定非営利活動法人NDA
TEL.55-3333　FAX.55-3332
メールアドレス.info-nda@nda.city.nago.okinawa

WEBでも情報発信しています!

- NDAホームページ
  http://nda.city.nago.okinawa.jp/
- 名護市金融・情報特区推進室
  http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html
- 名護市地域SNS
  http://sns.city.nago.okinawa.jp/u/ndakouhou/

久辺テクノフェスタ2012

実験教室
国際海洋環境情報センター

名護ポリー
名護市マルチメディア館

プログラミング
みらい2号館

スタンプラリー

開催日時　11月23日(金) 勤労感謝の日
10:00～17:00

総合受付　名護市マルチメディア館

オープニングセレモニー　9:45

開催場所
- ◆国際海洋環境情報センター
- ◆沖縄北部雇用能力開発総合センター
- ◆名護市マルチメディア館、みらい1・2・3号館
- ◆豊原地区会館

問 久辺テクノフェスタ運営事務局　☎ 0980-55-3333

特区で働こう!

金融・情報特区の企業と雇用
平成24年10月末現在
企業数　34社
雇用者数　992名

株式会社メディアフラッグ沖縄

開所式（マルチメディア館）

今月の「特区で働こう」は、平成24年10月に名護市マルチメディア館に入居した、株式会社メディアフラッグ沖縄の取締役・品質管理部 部長の佐藤 修氏からお話をお伺いしました。現在、東京からの社員6名と現地採用の社員12名の計18名で業務を行っています。

名護市に進出した理由

今年の2月に名護市への進出を検討する企業を対象にした企業誘致セミナーに参加したことが最初のきっかけです。企業としても業務拡大を進めているなかで、企業誘致セミナーに参加し、特区関連施設や助成金等を含めて弊社にとってもメリットがあり「名護でもできる」と確認できたことが理由の1つとして挙げられます。また、人財の部分においても、名護の人は、「(仕事内容に)はまれば、長い期間働きたいと思っている方が多い」と聞き、弊社の長期雇用の考え方と合致しており、今後成長していく上で必要なスキルを身につけていければ、名護でもよい人財を見つけることができると感じたのが2つ目の理由です。

業務内容について

弊社は、店舗・店頭に特化したマーケティングを支援する会社です。覆面調査や店舗巡回を行う「メディアクルー」という登録スタッフが全国に16万人おり、その「メディアクルー」が実際に店舗に出向き、お客様の目線に立った覆面調査やラウンダーとして店舗巡回を行います。そして、店頭・店舗の状況を独自開発ソフトである「Market Watcher」でデータベース化し、携帯電話・スマートフォン等を活用し、現場の状況や消費者の意見をリアルタイムで報告できます。

現在、名護オフィスでは大きく3つのチームにわけて業務を行っています。1つ目は人材アサインチームといい、「メディアクルー」に仕事を依頼し、実際に依頼内容を行っているか、またレポート作成を行っているか等、「メディアクルー」の進捗管理を行います。2つ目はLC(ロジカルチェック)チームといい、「メディアクルー」から提出されたレポートチェック及びその管理を行っています。3つ目はプロダクトチームといい、実際に挙がってきたレポートの集計・分析を行い、全体の報告書および成果物の作成を行っております。

求める人財について

弊社は、必要なスキルとしては、電話を中心としたコミュニケーションスキルやPCスキルになりますが、特に採用において重要視している点は、弊社のホームページで、経営理念や代表メッセージを見て、考え方や方向性をしっかりと理解できている方を採用しております。入社後に関しては業務形態によって異なりますが、基本的にはOJT(業務を行いながら覚えていくもの)を行います。

今後の事業展開

年内に東京で行っている業務を沖縄に移管すると同時に、業務の効率化を行っていきます。また、次の目標としては親会社からの受託業務を行いながら、ある一定の業務に関してはコールセンター化を進めていきたいと考えています。そして、沖縄に進出してきたこともあり、今の業務に限らず、採用した社員とともに今後沖縄に貢献できるような事業を行っていきたいと思っています。

ご意見・ご感想をお寄せください

お問い合せ先
金融・情報特区推進室　特定非営利活動法人NDA
TEL.55-3333　FAX.55-3332
メールアドレス.info-nda@nda.city.nago.okinawa

WEBでも情報発信しています!

- NDAホームページ
  http://nda.city.nago.okinawa.jp/
- 名護市金融・情報特区推進室
  http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html
- 名護市地域SNS
  http://sns.city.nago.okinawa.jp/u/ndakouhou/

～今回採用された社員の声～

応募のきっかけは、元々メディアクルーとして登録をしていたことから、名護市に進出することを知って、何か縁があると思い応募しました。これからは、任されたプロジェクトをしっかりと管理し、今後業務以外にも目を向けて、業務の効率化に携わっていければと思っています。
人材統括部 人材チーム 比嘉さん

求人情報をみて応募しました。覚えていくことがたくさんありますが、仕事のできる範囲が少しずつ広がることを楽しみながら、業務を行っています。今後は、東京から来たメンバーと私のような地元沖縄のメンバーで、よりよい業務体制づくりを手助けできればと思っております。
品質管理部 LCチーム 高江洲さん

左:比嘉さん　右:高江洲さん

株式会社メディアフラッグ沖縄
〒905-2172
沖縄県名護市豊原224-3 名護市マルチメディア館1F
●TEL 0980-50-0144　●FAX 0980-50-0145　●URL http://www.mediaflag.co.jp/index.php

特区で働こう!

金融・情報特区の企業と雇用
平成24年11月末現在
企業数　34社
雇用者数　1011名

HAYABUSA株式会社

今月の「特区で働こう」は、平成24年5月に名護市マルチメディア館に入居しました、HAYABUSA株式会社の代表取締役会長 麻生 邦夫氏、代表取締役社長 麻生 佳哉氏からお話をお伺いしました。大阪から名護市に本社を移転し、業務を展開しております。

名護市に進出した理由

今年の2月に名護市への進出を検討する企業を対象にした企業誘致セミナーに参加し、立地企業、特区関連施設や市内の教育機関の視察をした際に、施設を含め情報通信産業の確立に重点を置いており、IT産業振興のための支援体制が充実していると思いました。

また、沖縄は地理的位置という点でもアジアを結ぶ拠点となっていることから、グローバル化を目指している弊社の理念と合致していたため、名護市への進出を決めました。

業務内容について

弊社では、主に4つの業務を行っております。

1つめは、スマートフォンを主とした通信関連業務(ソフト・機器開発及び販売)やインターネット事業の拡充等のIT関連業務を行っております。

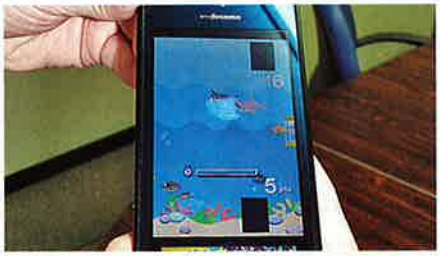
2つめは、ソフト・機器開発及び販売を行う監視カメラ機器関連業務を行っております。

3つめは、沖縄関連事業を行っており名護市を中心にして行える、新規事業開発・地元企業との連携業務に注力しております。

4つめは、沖縄名護市を中心に世界で活躍できる企業の設立・育成を行っております。

久辺テクノフェスタ

先月開催された久辺テクノフェスタでは、実際に作成したゲームの体験コーナーを設けました。レーシングカーゲームでは、多くの子どもたちが実際にゲームを手に取り夢中になっていました。また、自然化粧品アプリでも、多くの方々に訪れていただき、開発した商品をアピールすることができました。今後もこのようなイベントに参加して、多くのこどもたちにIT産業に触れる機会をつくっていけたらと思っております。



今後の事業展開

現在、ゲームアプリの作成、自然化粧品作成アプリの普及を中心に行っておりますが、展開している業務を進めていきながら、ここ名護で新しいビジネスを行い、業務拡大を行っていきたいと思っております。

携帯電話のドライバーやアプリケーションソフト開発の実績をベースにしまして、RFIDタグとAndroidアプリを融合させた開発支援から受託開発までのインテグレーションサービスを計画しています。

今後、グローバル市場向けの携帯電話開発市場やその関連事業者を中心に、NFC関連ソリューションおよびサービスを提供し、Androidアプリケーション開発とNFC関連製品販売事業を推進してまいります。

HAYABUSA株式会社
沖縄県名護市豊原224番地3
名護市マルチメディア館 1F 107号
●TEL&FAX 0980-55-3651　●E-mail info@i-hayabusa.com

ご意見・ご感想をお寄せください
お問い合せ先
金融・情報特区推進室　特定非営利活動法人NDA
TEL.55-3333　FAX.55-3332
メールアドレス.info-nda@nda.city.nago.okinawa

WEBでも情報発信しています!

- NDAホームページ
  http://nda.city.nago.okinawa.jp/
- 名護市金融・情報特区推進室
  http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html
- 名護市地域SNS
  http://sns.city.nago.okinawa.jp/u/ndakouhou/

特区で働こう!

名護イーテクノロジー株式会社

金融・情報特区の企業と雇用
平成24年12月末現在
企業数　34社
雇用者数　969名

総務課長　岸本 俊 氏

今月の「特区で働こう」は、平成24年9月に設立10周年をむかえた、名護イーテクノロジー株式会社の総務課長を務めている岸本俊さんにお話をお伺いしました。

平成14年に名護市マルチメディア館に進出し、当初社員数20名から営業を開始しておりますが、現在はみらい1号館に入居し、社員数は約230名となり多くの雇用を創出しています。

会社設立から10周年を経て

弊社は、日本通運株式会社の100%出資子会社であり、日本通運の海運事業部から多くの業務を受託しています。海運事業部は船を使った輸出・輸入に関する貿易事務を行っており、設立当初は海運管轄の一部の支店から業務を受託しておりました。現在は海運管轄全ての支店から業務を受託しております。

また、海運事業部以外の事業部よりCRM事業(カスタマー・リレーションシップ・マネージメント)を受託し新分野での業務の拡大も伴い設立当初と比べると約10倍以上の社員を雇用しております。

設立し10年経ったことから、貿易実務に関係する知識やマネージメントに関する知識が深まったことで、企業としての総合的な知識を得ることができており、多くの業務を受け入れることができました。それが事業拡大へと繋がっていると実感しております。

業務内容

業務内容としてはBPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)事業を展開しております。主にバックオフィス部門とカスタマーサポート部門にわかれており、バックオフィス部門は、輸出入の手続きに関するデータ入力を一連で手配しており、カスタマーサポート部門では、内航船の受付や手配業務、引越しに関する受付やお問い合わせ・作業手配関係のコールセンター業務を行っています。現在バックオフィス業務が約160名、カスタマーサポート業務が約70名の体制で事業展開しております。

※BPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)…自社の仕事の一部を他の企業へ委託すること。
※CRM(カスタマー・リレーションシップ・マネージメント)…戦略的情報システムを活用した顧客対応。

求める人財

弊社は、新卒採用と中途採用を行っており、求めるスキルは異なりますが、共通する部分としては仕事に対する意識の高さです。主に、新卒採用に関しては、全てが新しいことだと思いますので、仕事との向き合い方や取組む姿勢を重視しています。中途採用に関しては、ある程度社会経験がございますので、コミュニケーションスキルや主体性といった、社会人基礎力を重視しております。

また、初めから貿易の知識がある方はほとんどおりませんし、コールセンターに勤めた経験がない方も多いのですが、社内研修が充実しておりますので、安心して業務を行うことができます。

弊社の魅力

弊社は社員の約8割が沖縄県北部より通勤しております。平均年齢は36歳と、若年層の従業員が多く実力があれば若いうちから活躍できる環境があります。

雇用形態としては、正社員と契約社員(パート・アルバイト)があります。正社員は、育児介護休業制度や職場復帰制度なども定めており、安心して休業できる仕組みが整っております。契約社員は、本人のライフスタイルに合わせた就業ができ、尚且つ契約社員から正社員の登用もあり、魅力の1つです。

今後の事業展開

設立し10年が経っていますが、現状の分野での業務拡大、貿易関係以外の分野での業務拡大も進めております。また、金融・情報特区関連企業も名護に多く進出しております。他分野の入居企業と連携しながら、新しい事業を展開していきたいと考えております。

ご意見・ご感想をお寄せください

お問い合せ先
金融・情報特区推進室　特定非営利活動法人NDA
TEL.55-3333　FAX.55-3332
メールアドレス.info-nda@nda.city.nago.okinawa

WEBでも情報発信しています!
- NDAホームページ
http://nda.city.nago.okinawa.jp/
- 名護市金融・情報特区推進室
http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html
- 名護市地域SNS
http://sns.city.nago.okinawa.jp/u/ndakouhou/

コールセンター短期スタッフ求人情報

- 業務内容　コールセンタースタッフ
(引越し業務に関しての電話、インターネットによる受付業務)
- 入社予定日　平成25年2月18日
- 就業場所　名護市豊原(みらい1号館)

●詳細は、右記までお問い合わせください。

会社名　名護イーテクノロジー株式会社
連絡先　50-0388
ホームページアドレス　http://www.nago-etech.co.jp/
受付時間　午前9時～午後6時 (土日・祝祭日除く)

特区で働こう!

金融・情報特区の企業と雇用
平成25年1月末現在

企業数	34社
雇用者数	971名

株式会社コユルマ

今月の「特区で働こう」は、昨年の5月に名護市マルチメディア館に入居しました、株式会社コユルマの代表取締役 高田國子氏からお話をお伺いしました。

名護市に進出した理由

昨年秋、沖縄進出を検討することになり、その際、名護市で企業誘致セミナーがあるということを教えていただき、参加いたしました。セミナーを主催された名護市・特定非営利活動法人NDAの方たちが名護の将来を考え、積極的に動いていらっしゃるお話を聞き、魅力を感じたのがきっかけです。当社の計画である在宅作業者の方を中心とした業務展開は、円滑な人間関係が最重要課題であると考えます。名護の方たちとなら、当社の計画は実行可能であると判断し、進出を決めました。

業務内容

データエントリー業務・原稿分析業務・翻訳業務・校正業務を在宅中心に展開し、弊社名護オフィス勤務社員による管理・運営を行います。

求める人材

在宅作業者については、弊社名護オフィス(マルチメディア館)へ週2回程度出社できる方、ご自宅にパソコンを保有されて、インターネット接続環境を整備していらっしゃる方を求めております。

名護オフィス勤務者については、在宅作業者のとりまとめが主たる業務となりますので、コミュニケーションが円滑に行える方、業務内容をしっかりと理解し、在宅作業者に適切な指示が出せる方を求めております。(名護オフィス勤務者については、大阪本社にて研修を実施いたします)

今後の事業展開について

向こう3年間で、名護及び近郊の在宅作業者を100名に増員したいと計画しております。(現在15名)

また、沖縄県下の貴重な資料、後世に残したい歴史資料などの保存に携わる仕事の受注も視野に入れた営業展開を計画しております。

～社員からのコメント～

現在、名護オフィスでは分析、校正の業務を大阪本社よりデータを受けて、そのデータを名護市とその近隣の在宅ワーカーへ業務を委託し、そのデータ管理を中心に行っております。

スタートしたときは不安が多く、今でも私たち自身、まだまだ覚えることが多いですが、在宅ワーカーの皆さんにわかりやすく伝達する難しさとコミュニケーションの必要性や、在宅ワーカーの皆さんが、日々成長していく姿がとてもうれしく感じます。今後は、在宅ワーカーの増員と、きめ細かいサポートをしていきたいと思っております。

在宅ワーカー募集

名護市及び近隣に居住されている方で、
在宅のお仕事をやってみたい方を募集しています。
詳細は、右記までお問い合わせください

会社名 株式会社 コユルマ
住所 〒905-2172
名護市字豊原224-3
名護市マルチメディア館105号
連絡先 0980-55-3666

ご意見・ご感想をお寄せください

お問い合せ先
金融・情報特区推進室 特定非営利活動法人NDA
TEL.55-3333 FAX.55-3332
メールアドレス.info-nda@nda.city.nago.okinawa

WEBでも情報発信しています!

- NDAホームページ
  http://nda.city.nago.okinawa.jp/
- 名護市金融・情報特区推進室
  http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html
- 名護市地域SNS
  http://sns.city.nago.okinawa.jp/u/ndakouhou/